

産業部長（川北誠喜君）

能美市の海岸林の現状を視察してはどうかについてお答えいたします。

能美市では、旧根上地区の海岸を中心に松林の再生活動を支えていくことを目的に、平成 21 年に立ち上げた「いしかわ能美の松原サポートクラブ」のほか、宝くじ松の実施団体として地域住民で組織された根上森林連合会など各種団体が市民、企業等を主体として計画的に植林を進めております。また、学校林活動として、地元の中学生による植樹活動により自然に関する科学知識の学習、社会に貢献する情操豊かな人間性の習得など、地域社会への寄与などの側面を持った活動として実施されております。

本市といたしましては、地域住民が主体となり自分たちで植え、自分たちで管理、育てていることを実践している大変参考になる事例というふうに考えております。

こうしたことから、市では、これまで白砂青松再生の会能美大会へ参加し、松林再生の取り組み事例について見聞するとともに、実際に植栽された現地の視察をしてきたところであります。

今後、地域住民の方々と視察を行い、植栽から管理育成への取り組みについても検討してまいりたいというふうに考えております。